

高知県におけるクロバネアリガタハネカクシの初記録

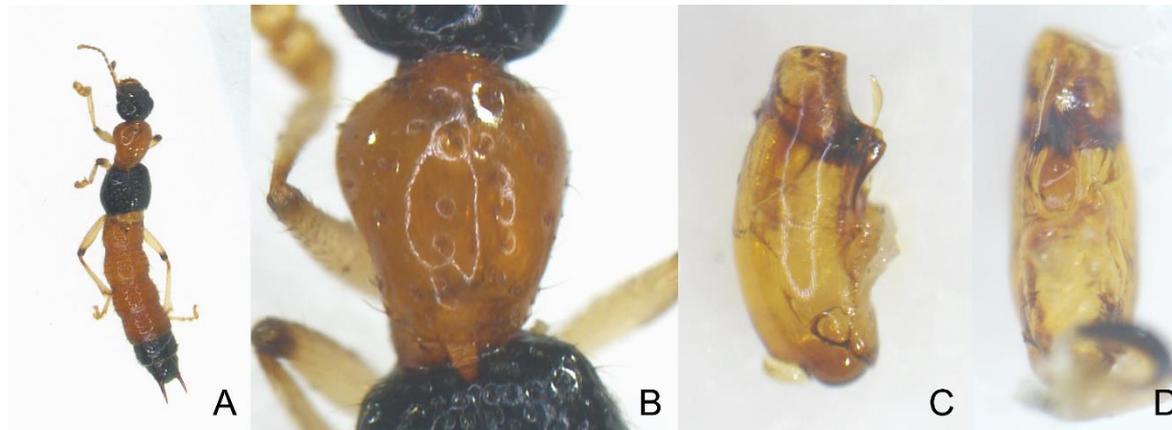
辻 雄介¹・近藤英文¹¹株式会社 相愛

写真1 *Oedichirus lewisius* Sharp, 1874 クロバネアリガタハネカクシ
A : 全形, B : 前胸背板, C : 雄交尾器 (側面), D : 雄交尾器 (正面)

種の記録

Staphylinidae ハネカクシ科

Oedichirus lewisius Sharp, 1874

クロバネアリガタハネカクシ(写真1)

標本 採集年月日:2023年11月17日. 採集場所:
高知県四万十市具同(四万十市トンボ自然公園). 採
集方法:篩採り. 採集数:1♂. 採集者:辻 雄介・近藤
英文. 標本保管:株式会社相愛内(乾燥). 体長:
7.0mm.

種の特徴

採集個体は上翅が前胸背板と同長であること(写真
1A), 前胸背板は後方へ強く狭まり, 中央両側に 6-
7 対の不規則な粗点刻列を備え, 側方にも 3-4 対の
点刻列をもつこと(写真 1B), および雄交尾器(写真
1C, D)の形態(特に中央片の輪郭部)が上野ほか
(1985)および Rougemont (2018)で示されたクロバネ
アリガタハネカクシの特徴と一致したことから, 本種と
同定した.

備考

本個体は高知県西部に位置する四万十市トンボ自然
公園の照葉樹林内から採集された. なお, 本公園内
では原則, 昆虫を含む動植物の採集は禁止されてい
るため, 本調査は, 当公園を管理している公益社団

法人トンボと自然を考える会から許可を得て実施して
いる. これまで高知県下における本種の公式な記録
は見当たらず, 本報が初めての記録になると思われる.

謝辞

四万十市トンボ自然公園内における昆虫調査活動の
許可および現地調査に際し便宜を図っていただいた
杉村光俊氏を始めとする公益社団法人トンボと自然
を考える会の皆様, 文献の恵とおよび本種の同定に
ついてご確認いただいた丸山宗利氏(九州大学)に
厚くお礼を申し上げます.

引用文献

Rougemont, G. de, 2018. New oriental *Oedichirus* (Staphy-
linidae, Paederinae, Pinophilini). Linzer Biologische Beit-
räge, 50(1): 461-536.

上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝. 1985. 原色日本甲虫図鑑
II. viii+514p. 保育社.

(2024年3月5日受付, 2024年3月7日公開)

連絡先: 辻 雄介 (e-mail: y.tuji@soai-net.co.jp)

(Yusuke Tsuji・Hidefumi Kondo. 2024. New record of
Oedichirus lewisius Sharp, 1874 (Staphylinidae) from Kochi
Prefecture. NS Fieldnote, 24005)